

**令和4年度
「すまい職人きらりアップ体験出前授業」
実施報告書**

**青森県住宅リフォーム推進協議会
青森県県土整備部建築住宅課**

1.出前授業の目的

青森県住宅リフォーム推進協議会※1と青森県は、「青森県すまい職人きらりアップ計画」に基づき、子ども達が、住宅（すまい）ができるまでの過程を知ることや、すまいづくりに携わる職人とのふれあいをおして、職人という仕事に理解を深め、興味や関心を高めることにより、すまい職人を目指すきっかけづくりを行うことを目的とする。

※1. 住宅リフォームの関連団体等が、一体となって住宅リフォームの推進に向けた事業を展開し、県民が安心してリフォームできる環境を整備するとともに住宅リフォーム関連業界への健全な発展を図ることを目的として組織。

<会長> 飯田善之県建築士会会長 <事務局> 県建築士会

2.出前授業の実施概要

1) 実施期間

令和4年7月から12月まで

2) 実施校等

県内の小・中学校（8校）

3) 対象学年

小学校4学年～中学校3学年

4) 講師

県立弘前高等技術専門校 成田 一輝主査、二本柳 守主査、福土 匠技師

県立むつ高等技術専門校 工藤 紀彦主幹、西野 修司主査、谷川 武蔵職業訓練指導講師

株式会社大山建工 佐々木 芳光統括部長、中里 政義棟梁

5) 基本プログラム

<1時間目>①すまいについての講話

②すまいができる過程とすまい職人の紹介（DVD※2視聴）

③大工道具の使い方、木材の説明

<2時間目>④講師による木材加工組立の実演

⑤児童生徒による木材加工組立の体験、ベンチ制作

⑥まとめ

※2. DVD「未来を造るすまい職人たち」

平成21年度の「すまい職人きらりアップ体験モデル事業」（弘前市立第三中学校敷地に建築した休憩所（木造約3坪）について、弘前工業高校の生徒が設計、弘前高等技術専門校の学生が施工を体験したもの）の記録の中から、建物がどのようにできるのか、また建物をつくるためにどのような職人がかかわっているのかを取りまとめた教材。

<対象> 小学校高学年、中学校<時間>15分

6) 実施経費

項目	摘要	執行額(円)
費用弁償	講師等旅費	69,565
材料費	かなな掛け体験用ヒバ等	110,962
合計	(青森県住宅リフォーム推進協議会負担)	180,527

7) 実施校一覧

講師	実施校	実施月日	実施時間	学年	参加生徒数	教科
弘前 技専校	弘前市立第一中学校	10月19日	3・4校時	2学年	68名	総合学習 (キャリア教育)
	中泊町立小泊中学校	11月28日	5・6校時	1~3学年	39名	技術
	平川市立碓ヶ関小学校	12月16日	5・6校時	5・6学年	20名	総合(いろいろな 仕事)
むつ 技専校	東北町立東北中学校	7月19日	5・6校時	1学年	45名	総合
	三沢市立第三中学校	8月26日	5・6校時	1~3学年	40名	技術
	六戸町立大曲小学校	11月10日	5・6校時	5学年	58名	総合的な学習
	十和田市立松陽小学校	12月6日	5・6校時	4~6学年	17名	総合的な学習 (キャリア講話)
(株)大 山建工	八戸市立北稜中学校	10月7日	1~6校時	1学年	75名	総合的な学習 (キャリア教育)
合計	8校				362名	

東北町立 東北中学校

実施月日：令和4年7月19日（火）

講師：むつ技専校
工藤主幹、谷川講師

学年：1学年

時間：5・6校時

参加生徒数：45名

教科：総合



ヒバの香り、杉の値段など細かい所を教えてください、実際に活動したりして楽しかったです。色々な工具の名前など勉強になりました。
(1学年男子)



みんなと協力し、助け合って何かを作るのはとても楽しかったし、貴重な体験だったので、できて良かったです。この出前授業で学んだことや体験したことを色々なことに活かしてみたいです。
(1学年女子)

外部の方のお話をマナーを守って聞くこと、大人と接することを通して、社会性を身に付けていくので、とても充実した時間になりました。生徒たちがあんなに生き生きと楽しそうに活動していたのを見て、とてもうれしく感じました。
(担当教諭)



今まで大工しか分からなかったけど、それ以外にもたくさんの職人がいて、改めてすまい職人はすごいと思いました。大変そうな仕事だけど、とてもやりがいがあるいい仕事だと思いました。
(1学年女子)



三沢市立 第三中学校

実施月日：令和4年8月26日（金）

講師：むつ技専校
西野主査、谷川講師、訓練生4名

学年：1～3学年

時間：5・6校時

参加生徒数：40名

教科：技術



自分は家をつくるのに関わっているのは大工だけだと思っていましたが、たくさんの種類の職人が関わっているということが勉強になりました。まだ将来なりたい職業が決まっていなかったけど出前授業をして、家を作る関係の仕事にも就いてみたいと思いました。（2学年男子）



間近で職人さん達の技術を見ることができ、とても良い経験になりました。実際に職人さんが使っているインパクトやカンナを使った体験では想像していたものより難しく、驚きました。（3学年男子）

本校生徒にとって、本当に貴重な体験になったと感じています。職人と言われる方々の技の高さを目の当たりにして、感動と職業についての視野が大きく広がったと思います。（担当教諭）



カンナがすごく難しかったけれど、とても楽しかったです。カンナくずがとても良い香りがしてお気に入りです。木1本1本に個性があると聞いて選ぶのがすごく難しそうだと思いました。最後にした足袋の質問も意味がよく分かって良かったです。（1学年女子）



八戸市立 北稜中学校

実施月日：令和4年10月7日（金）

講師：株式会社大山建工
佐々木統括部長、中里棟梁

学年：1学年

時間：1～6校時

参加生徒数：75名

教科：総合的な学習 キャリア教育



今回の授業を通して、今住んでいる家にもいろいろな人や技術が使われているということがわかりました。これからは家の1つ1つの部分にちょっとでも目を通し、職人の技術に触れたいです。
(1学年男子)



初めて職人がやっているのを近くで見ました。素早くノコギリで木を切ったり、カンナでスーと綺麗にやっていますすごいと思いました。私もカンナをやってみたけれど、力の加減が難しかったです。とてもいい経験ができました。(1学年女子)

親や教師以外の働く大人、輝く大人を見せたいという私の思いがありましたが、その期待以上に生徒にポジティブな影響を与えていただきました。
(担当教諭)



将来大工を目指そうかなと思うくらい楽しくて勉強になりました。カンナで木材を削ったり、釘を打ったりして楽しかったです。このような体験をいっぱい受けて、将来の職業の幅を広げていきたいです。
(1学年男子)



弘前市立 第一中学校

実施月日：令和4年10月19日（水）

講師：弘前技専校
成田主査、二本柳主査、福士技師

学年：2学年

時間：3・4校時

参加生徒数：50名

教科：総合学習（キャリア教育）



家ができるまでの作業工程や必要な道具等様々なことが分かりました。家の中の普段見えないところまで分かっていい経験になりました。カンナの刃の研ぎ方や昔から使われていた物もあり、とても面白かったです。（2学年男子）



カンナ掛けや釘打ち、ビス打ちを実際にやってみてとても難しかったです。初めて電動工具を使い、最初は難しかったけど、慣れると楽しくやることができました。これからもDIY等日々の生活で今日学んだことを活かしていきたいと思いました。（2学年男子）

生徒の活動の様子、また、その後の振り返りから充実した時間を過ごすことができたということが見て取れました。作業時間についても3種類の活動をご用意していただき常に楽しみながら活動する姿が見られました。（担当教諭）



家を建てる時にいろいろな職人がいることや、寒い家で起こるヒートショックについて等わかりました。おじいちゃんおばあちゃんにヒートショックの危険さについて詳しく教えてあげたいです。そして、建築の仕事にすごく興味をもてました。（2学年女子）



六戸町立 大曲小学校

実施月日：令和4年11月10日（木）

講師：むつ技専校
西野主査、谷川講師、訓練生4名

学年：5学年

時間：5・6校時

参加生徒数：56名

教科：総合的な学習の時間



見ていたら簡単そうに見えるけど、実際にやってみたら難しくて、すごいなと思いました。木を削るのが楽しかったです。違う木を削ってぴったり組み合わせているのが、見ていて面白かったです。（5学年女子）



木をくっつける時はネジを使うと思っていたけどパズルのように付けているのを初めて見て勉強になりました。（5学年男子）

貴重な体験をありがとうございました。生で職人さんのような先生方の技を見せていただきとても感動しました。（担当教諭）



家をつくるのに多くの職人たちが関わっていることを知りました。家の壁や床等の一部一部が暮らしやすい住まいに大切だと知りました。職人たちがやっていることを間近で見たり、実際にやったりできて楽しかったです。（5学年女子）



中泊町立 小泊中学校

実施月日：令和4年11月28日（月）

講師：弘前技専校
二本柳技師、福士技師

学年：1～3学年

時間：5・6校時

参加生徒数：40名

教科：技術



家の屋根の写真を見て、地域によって違う形をしていて、その地域にあった屋根でなるほどと思いました。体験では、どちらも上手にできなくてとても悔しかったです。来年もできたらいいなと思いました。（1学年女子）



住宅ができるまでには大工さんだけでなく、いろいろな職人が協力してできているものだということが分かりました。カンナの作業を体験してみて、力を入れないと上手く削ることができなく大変だったけど、楽しかったし、貴重な経験ができました。（2学年女子）

昨今のDIYブームでバラエティ番組でも取り上げられていることもあり、生徒達はとても興味を持ち、意欲的に取り組んでいました。実際に工具を使ってみることにより、ものづくりに関心を持ち、今後自分たちの生活にどう関わっていくのかを考える良い機会となりました。（担当教諭）



3年目でカンナで少しうまく削ることができて良かったです。また、ベンチ作りでは、ビスをしっかりと打つことができました。今回の授業のおかげでさらに大工になりたいと思うことができました。（3学年男子）



十和田市立 松陽小学校

実施月日：令和4年12月6日（火）

講師：むつ技専校
西野主査、谷川講師

学年：4～6学年

時間：5・6校時

参加生徒数：17名

教科：総合的な学習の時間（キャリア講話）



木を削るのが楽しかったです。初めてやったけどお兄さんと一緒にやったらすごく上手にできてうれしかったです。電動ドライバーも初めてやって、難しかったけど楽しかったです。（4学年女子）



家の壁の中がどのようなになっているのかがとても勉強になりました。どのような道具を使っているか等も勉強になりました。（6学年女子）

子どもたちの感想からも、とても興味関心をもち、“やってみたい”という意欲を持つ児童が多くいたことから十分な成果がありました。
（担当教諭）



先生がそれぞれの木を切ってくっつけていたのがすごいと思いました。木には多種類があっていろいろな匂いがあると分かりました。（5学年男子）



平川市立 碓ヶ関小学校

実施月日：令和4年12月16日（金）

講師：弘前技専校
二本柳主査、福士技師

学年：5・6学年

時間：5・6校時

参加生徒数：20名

教科：総合（いろいろな仕事）



カンナの使い方やノコギリの使い方を見て真似しようと思いました。家でおじいちゃんと一緒に何かを作ってみようと思いました。いつかすまい職人になって家をつくってみたいです。（5学年男子）



2本の木をつないで、4人で乗っても折れなかったのはすごいと思いました。道具の紹介では見たことのない道具ばかりでびっくりしました。カンナを初めて使って最後の方は細くなったけど、ほとんど上手く木を削ることができました。（6学年男子）

職人の技術を自分の目で見て将来の選択肢のひとつとして考える機会となりました。みんな興味津々で、体験も意欲的でした。（担当教諭）



ベンチを作るのと、カンナ掛けが一番楽しかったです。ドリルでビスを曲がらないようにするのが難しかったです。カンナは最初上手くできなかったけど2回目からは上手にできました。ぜひまたやりたいです。（6学年女子）

